

■ 病院概要

創立 明治 32 年 1 月 10 日 飛騨三郡立大野郡病院として創設  
 創設 大正 11 年 11 月 1 日 日本赤十字社に寄贈移管  
 院長 清島 満  
 敷地面積 15,786 平方メートル  
 建物延面積 31,954 平方メートル

病床数 394 床 (救命救急センター16床・未熟児センター10床・回復期リハビリテーション病棟 45 床・地域包括ケア病棟 48 床 含)

診療科目 内科・消化器科・呼吸器科・血液内科・循環器内科  
 整形外科・外科・脳神経外科・泌尿器科・小児科  
 産婦人科・耳鼻咽喉科・眼科・精神科 (心療内科)  
 皮膚科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科  
 歯科口腔外科・病理診断科

その他 人工腎センター 健診センター 外来点滴室 助産師外来 事業所内託児所  
 付帯施設 高山赤十字介護老人保健施設「はなさと」(100 床)、高山赤十字居宅介護支援事業所



人間を救うのは、人間だ。Together for humanity



# 高山赤十字病院

臨床研修案内

■ 処遇

身分	研修医 (常勤嘱託)
給与	1 年目 45 万円/月 + 賞与 65 万円程度 2 年目 50 万円/月 + 賞与 110 万円程度
日当直手当	30,000 円/回
その他手当	通勤手当、時間外手当、寒冷地手当 他
住 宅	病院近隣 医師用住宅アパートあり 医師住宅家賃補助あり
そ の 他	有給休暇 24 日 (夏休み含む) 特別有給休暇 保育所完備 (0~3 歳まで)

■ 募集要項

募集定員 : 一般プログラム 7 名  
 地域医療重点プログラム 1 名

研修期間 : 令和 4 年 4 月 1 日~令和 6 年 3 月 31 日

選考日 : 8 月の月曜日 (日程は相談に応じます)

選抜方法 : 面接

応募締切日 : 面接希望日の 2 週間前 必着

必要書類 : 履歴書 (当院ホームページよりダウンロード)  
 卒業 (見込) 証明書、成績証明書



交通アクセス

- JR : JR 高山線『高山駅』より徒歩 10 分
- 高速バス : 高山濃飛バスセンターより徒歩 10 分
- お車 : 中部縦貫自動車道『高山 I・C』より 10 分

◆◆病院見学 随時受付中◆◆

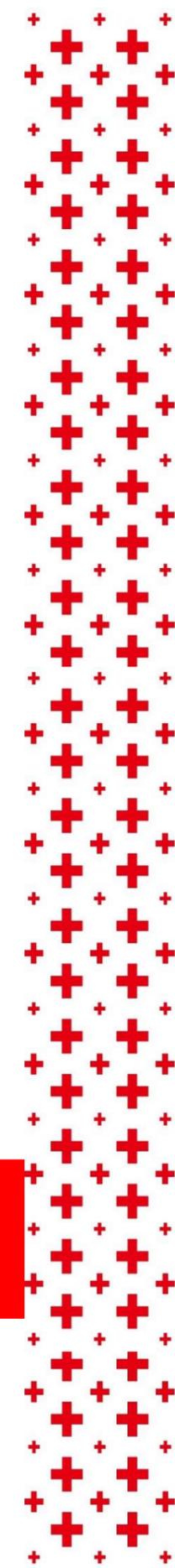
	3 日間	1 日
時間	火~木曜日~木曜日 8:30~17:00	希望日 (土日祝除く) 8:30~16:00
	< 救急外来の見学 > 17:00~20:00	
宿泊費補助	上限 28,000 円 (4 泊分)	上限 7,000 円 (前泊 1 泊分)
	* 宿泊先は各自で手配ください	
交通費補助	当院の規定の金額	

日程や内容は、個別に対応します。お気軽にお問い合わせください。



〒506-8550 岐阜県高山市天満町 3 丁目 11 番地 TEL 0577-32-1111 FAX 0577-32-6802

<http://www.takayama.jrc.or.jp/> E-mail dr\_kenshu@takayama.jrc.or.jp



✦ 研修プログラム

■ 年間スケジュール

基本プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年次	内科						外科			小児科	救急科		
2年次	外科	産婦人科	精神科	地域医療	選択科								

地域医療重点プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年次	内科						外科			小児科	救急科		
2年次	外科	産婦人科	精神科	地域医療	選択科								

Point 1

1年目から主治医になる！

入院症例では、主治医を経験

自分で検査・治療を検討して、指導医とともに方針を決定することで、主体的な研修に。現場で悩みながら、実用的な知識・技術の向上が図れます。指導医の確かなバックアップが研修医の積極的な介入を可能にします。指導医・上級医へコンサルトするスキルや、患者さんへ説明する力も身につきます。

プログラムの  
詳細はコチラ



Point 2

豊富な症例「何でも来ます！最後まで診ます！」

広大な地域唯一の三次救急病院

医療圏が広く、かつ分散しません。また、当院はたくさんの機能を保持し、近隣の医療機関から多数の紹介症例をいただけるので、幅広い疾患を経験できます。また、飛騨地方は、都会のように専門的治療・急性期の治療後のバトンタッチが出来ず、当院に回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、老人保健施設を併設していますので、慢性期に移行した患者さんの治療も学べます。



Point 3

30年にわたる指導実績～スタッフ、患者さんにも育てていただきます～

現在の研修制度が始まるより前から自治医大卒業生の教育機関であり、30年にわたるスーパーローテート研修の実績があります。また、看護師さんが優しいと評判です。厳しくも温かく、すべてのスタッフが医師としての業務に集中できるよう支援します。さらに、飛騨地域は田舎人情あふれる土地柄。患者さんとの信頼関係に基づく医療が行われ、都市部に比べ、患者さんとのトラブルが非常に少ないのが特徴です。医療者だけでなく、患者さんにも育てていただくと言っても過言ではありません。

■ 院長からメッセージ

当院はもうすぐ創立100周年を迎える歴史ある病院です。飛騨地域の中核病院として急性期医療を担い、地域住民から大きな信頼と期待を寄せられてきました。救命救急センターのほかに、回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟、老人保健施設も併設し、超急性期から慢性疾患に至るまで、発症時からの一貫したプライマリケアを体験できます。研修医は指導医のもと年間約3000件の救急搬送に副直直として対応し、多く救急疾患を学ぶことができます。一方、病棟においては経験豊富な熱意ある指導医によるきめ細かい指導を受けられます。また、研修医による自主勉強会では、通常遭遇する病態・疾患についてプレゼンテーションを行い、他の研修医、指導医と活発な議論を行うほか、各部署の勉強会にも気軽に参加することができます。このように年間を通じて学習機会が多く、充実した臨床研修を受けられるように積極的な支援を行っています。外国人観光客が訪れる飛騨高山はインターナショナルな活気に溢れ、美味しい郷土料理や温泉もあります。地域の魅力に触れながら医師としての第一歩を踏み出してみませんか。大いに歓迎致します。



院長 清島 満

■ 全国から集まる研修医

さまざまな出身大学の同期と、新しい環境で切磋琢磨することができます

- 【中部】**  
岐阜大学 名古屋市立大  
愛知医大 藤田医大  
福井大学 富山大学  
新潟大学 信州大学
- 【北海道・東北】**  
札幌医大  
山形大学  
福島県立医大
- 【関東】**  
東京大学  
東京医科歯科大  
順天堂大学  
東京女子医大  
帝京大学  
筑波大学  
自治医科大学
- 【九州・中国】**  
鳥取大学  
島根大学  
宮崎大学  
産業医大  
久留米大学  
琉球大学
- 【関西】**  
大阪大学 近畿大学  
大阪医大 関西医大

研 修 医 の 声

主治医制

責任感が  
目覚める。

とにかくいろんな  
症例、経験が種々の  
度合いがつく

検査の治療と主体的に  
取り組める

ファーストコールが  
めっちゃ嬉しい

雰囲気

アットホームな雰囲気

上級医と同じ医局  
だけど、優しい先生が  
ばかりなので、かえって  
相談しやすい。

先生、スタッフ、患者さん  
みんな優しい

こわい先生もいる...

高山の暮らし

高山の暮らしは  
お酒がおいしい

アトリア好きには  
自分で探せ！

アトリア好きには  
アトリア液でも静かな  
町は

冬はさむいです...



学生さんへひとこと

高山日本酒がおいしい！  
来年一緒に働いて  
美味しい飯いしょ！

とりあえず来い！  
話はわかる！  
(笑)



主治医制で、  
統合的に患者さんの  
病態を学べます

おまけ

～ オフの過ごし方 ～

飛騨高山は日本有数の観光地です。休日は観光スポットを散策し、街並みを眺めながら過ごすのはいかがでしょうか。少し足を延ばして、世界遺産の白川郷や上高地、金沢、富山へ出かけてみては。

また、高山は、乗鞍岳・焼岳、槍ヶ岳・穂高連峰・白山と名山に囲まれた自然環境豊かな土地柄です。

車で1時間も走れば、下呂温泉、飛騨小坂温泉郷、奥飛騨温泉郷といった有数の名湯秘湯があり、オフは登山にドライブに温泉巡りに繰り出す研修医も多いようです。近場には大型スキー場も多数あり、冬はウィンタースポーツに燃える方もいます。

飛騨牛、高山ラーメン、蕎麦、新鮮な野菜、漬物、富山湾からの新鮮な魚介類、そして地酒と豊かな食文化を誇る高山はグルメ派もきっと満足。研修修了時にはお腹周りも一回り大きく成長しているかも！

■ 救急医療の実績

(2020年度)

救急外来 患者数	8,474 件	救急車 受入件数	2,638 件
-------------	---------	-------------	---------

(救急搬送応需率 99.5%)

東京都の約2倍の広大な医療圏に唯一の救命救急センターを有する3次医療機関です。この地域の「最後の砦」として全ての救急患者を受け入れます。自然に恵まれているため、山岳外傷、動物外傷、ツーリング外傷などにもしばしば遭遇し、また観光地のため外国人診療の機会が多いことも特徴的です。

当院では、一般的にみられる市中疾患から高度な医療を要する重症な疾患まで幅広い疾患を経験することができます。2年目研修医のアドバイスを受けながら見学、診察をし、6月から副直医として活躍します。初めは緊張と不安でいっぱいですが、いつでも上級医にコンサルトできるので心配はいりません。上級医とマンツーマンで当直を行うため、各科の医師も研修医のことをよく知ってくださり、研修医が少人数である当院の利点であると思います。眠れない夜もあり、しんどいこともあります。毎回新しい知識を得ることができ、励みにもなります。救急外来は、様々な疾患を経験し、初対対応を身につける貴重な場だと思えます。

研修医 A・K